

## ミャンマー・ラオス・カンボジア美術調査報告会を開催

# 「現在の美術・現代美術」

2014年5月27日(火)18:30～

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)では、日本とミャンマー、ラオス、カンボジアとの美術分野における交流と協力を目指して、今年2月から3月にかけて、3組の日本のアーティストとキュレーターを各国へ派遣し、各国の美術事情に関する調査を行いました。

複雑な歴史的背景を抱えながらも、勢いを増す社会変化の中で生きるアーティストたちは、どのような関心をもって自らの表現を紡いでいるのか。現在の美術を取り巻く状況はどのようなものなのか。さらには、現地のアーティストたちの実践は、西洋的な言説やシステムによって限定されがちな「現代美術」によって定義することができるのだろうか。本報告会ではこのような問いを軸に、日本のアーティストとキュレーターが、それぞれの視点から取材し、考察した各地の美術の現在についてレポートするとともに、これらの国々との今後の美術交流の可能性を考えます。



### 《概要》

- 【日時】： 2014年5月27日(火)18:30-20:30(開場18:00～)
- 【会場】： 国際交流基金 JFICホール[さくら] (東京都新宿区四谷4-4-1)
- 【報告者】： ミャンマー： アンドリュウ・マークル(アトライター) \* 調査には田中功起(アーティスト)が同行  
ラオス： 毛利悠子(アーティスト)、橋本梓(国立国際美術館研究員)  
カンボジア： 下道基行(アーティスト)、チェ・キョンファ(東京都現代美術館学芸員)
- 【定員】： 80名(入場無料・先着順・要予約)
- 【言語】： 日本語(英語通訳なし)
- 【一般申し込み】： タイトルに必ず「5/27美術調査報告」と表記し、必要事項(氏名、ふりがな、ご連絡先、ご職業)を明記の上 メール(asia\_curator@jpf.go.jp)またはFax(03-5369-6038)にてお申し込みください。受付先着順、定員になり次第、締め切らせていただきます。  
※締め切り:5月23日(定員に達し、ご参加いただけない場合のみ、折り返しご連絡いたします。)

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 文化事業部アジア・大洋州チーム 鈴木(慶)、松永、古市

Tel: 03-5369-6062 Fax: 03-5369-6038

●広報用画像・取材に関するお問い合わせ： 平昌子 (TAIRAMASAKO PRESS OFFICE)

Tel: 090-1149-1111 E-mail: info@tmpress.jp